

◇令和7年度 学校安心ルール◇

おさかしりつみなみちゅうがっこう
【大阪市立南中学校】

＜基本的な考え方＞

○学校安心ルールは、あらかじめルールを明示することにより、子どもたちがし
てはいけないことを自覚したうえで、自らを律することができるよう促すこ
とを目的として作成したものです。

○子どもたちには日頃より、基本的な約束に示されたことがらを心がけること
を伝え、ひとりひとりがルールを守ることの大切さや相手のことを考える
ようにできる、「より良い社会（学校）」をめざしています。



基本的な約束ごと… *あいさつをする *うそをつかない *ルールを守る *人に親切にする *勉強に励む

	学習の時に	他の子に対して	先生に対して	その他のルールとして	学校等が行うことができる対応 ＜例＞
第1段階 ※1	授業時間に遅れる	<ul style="list-style-type: none"> からかう、ひやかす 無視する 物をかってに使う 金銭のやり取りをする 	<ul style="list-style-type: none"> 指導を素直に聞かない 指導を無視する からかう、ひやかす 	<ul style="list-style-type: none"> 物を大切にしない 自分の机などに落書きする 学校の物をかってに使う 	<ul style="list-style-type: none"> その場で注意 場合によっては家庭連絡 個別指導 自己を振り返る活動
第2段階	<ul style="list-style-type: none"> 授業のじゃまをする 授業に関係のない話をする 授業をさぼり校内でたむろする 	<ul style="list-style-type: none"> 仲間はずれにする 悪口、かげ口を言う こわがるようなことをしたり言ったりする 	<ul style="list-style-type: none"> 指導に対して反抗する 挑発的な態度をとる バカにしたようなことを言う 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の物をこわす 夜中に歩き徘徊する カードやゲーム等で賭けごとをする 	<ul style="list-style-type: none"> その場で注意 家庭連絡 複数の教職員による個別指導 数日間の自己を振り返る活動
第3段階 ※2	<ul style="list-style-type: none"> 授業中、故意に妨害をする テストのじゃまやカンニングを繰り返す 学校をさぼり校外にたむろする 	<ul style="list-style-type: none"> いやがることを無理やりさせる 暴力をふるう(プロレス技をかけるなども) 物を故意にこわしたり、すてたりする 	<ul style="list-style-type: none"> 指導に対して激しく反抗する こわがるようなことをしたり言ったりする 押す、突き飛ばす、ぶつかるなどの暴力をふるう 	<ul style="list-style-type: none"> 万引きやバイクの無免許運転・飲酒・喫煙など法律・条例に違反するようなこと 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭連絡 一定期間の別室における個別指導及び学習指導 関係諸機関(警察・こども相談センター)と連携し学校内で指導を行う。 状況によっては個別指導教室※3を活用した指導

※1 第1～3段階の基本となるものは、『体罰・暴力行為を許さない開かれた学校づくりのために』の「児童生徒の問題行動への対応に関する指針」によるものです。

※2 第3段階よりも重いと思われる事象や違法行為(窃盗や傷害・恐喝行為など)については、学校は教育委員会事務局と連携し、対応について協議します。

※3 「個別指導教室」とは、生活指導サポートセンター内に設置した教室であり、経験豊富な元教員等が丁寧に立ち直りの支援を行う場所です。

◎この「学校安心ルール」の内容は、大阪市の教育振興基本計画に示している学校の安心・安全のためのスタンダードモデルをもとに作成したものです。

◎「学校等が行うことのできる対応」については、あくまでも例示であり、生徒ひとりひとりの状況等を十分にふまえ、学校の判断で対応することがあります。

◎学校生活以外の事案に関しては、段階にかかわらず関係諸機関との連携となる場合があります。(SNSにかかる事案に関しても同様です。)